

第2次総合計画事業

特別対策

放射能を克服するまち



環境放射線モニタリング事業

担当課 放射能対策課

2,851 万円

【事業概要】

市内の放射線量を把握するため、環境放射線量のモニタリングを実施します。

【実施内容】

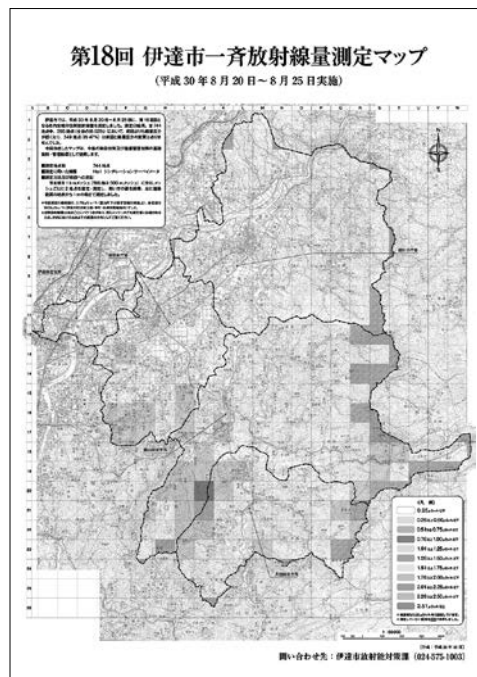
- 一斉放射線量測定（定点744点）を実施。
- 一斉放射線量測定マップを作成。
- 市内19カ所の環境放射線量を測定し、測定結果を広報、ホームページなどに掲載。
- 集会所、学校などの放射線量を測定し、測定結果をホームページに掲載。
- 町内会に配布している測定器の誤差調整を年1回実施。

【前年度実績】

- 市内744地点の一斉放射線量測定を年2回実施
- 一斉放射線量測定マップ作成を8月（第18回）と3月（第19回）に実施
- 市内19カ所の環境放射線量をホームページに掲載
- 集会所、学校等の放射線量をホームページに掲載
- 町内会配布測定器300台の誤差調整を実施

財源（万円）

国・県の負担
2,851



風評被害対策事業（伊達の恵みPR事業）

担当課 農政課

914万円

【事業概要】

伊達市産農産物等（伊達の恵み）を代表する桃やあんぽ柿など、首都圏等の消費者を中心に、魅力と美味しさを伝え風評被害払拭・消費拡大につなげます。

【実施内容】

- 銀座ミツバチプロジェクトとの連携によるあんぽ柿等PR
- 首都圏等でのPRイベント など

【前年度実績】

- 銀座ミツバチプロジェクトとの連携によるあんぽ柿等PR
- 東京赤坂での冬はコタツであんぽ柿 など

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	389	525



東京都銀座でのあんぽ柿等PR事業

避難者帰還推進事業

担当課 放射能対策課

24万円

【事業概要】

放射能への不安から県外および県内の他市町村に避難している方に、復興に向けた取り組みや健康管理などの取り組みの情報を提供するなど、避難者の支援と帰還に向けた取り組みを進めます。

【実施内容】

- 月1回、市政だよりなどを避難先に発送。
- 帰還者を支援するため、自主的サロンの運営グループに補助金を交付。

【前年度実績】

- 月1回、市政だよりなどを避難先に発送
- 自主的サロン補助金交付 1件

財源（万円）	市の負担
	24

特別対策

放射能を克服するまち

こどもリフレッシュ事業

担当課 生涯学習課

1,048 万円

【事業概要】

子どもたちがのびのびできる環境を確保するため、自然体験や交流活動を行い、心身ともにリフレッシュできるよう宿泊体験活動を行います。

【実施内容】

- 小学校4年～6年生を対象とした、「野辺山サマーキャンプ」を夏休みに実施し、長野県南牧村の子どもたちと交流を図ります。
- 伊達市子どもたちが参加するキャンプ等を主催する団体へ補助金を交付します。

【前年度実績】

- 野辺山サマーキャンプ
参加児童数39人 スタッフ12人
- 伊達市子ども宿泊体験活動参加事業補助金
6団体 参加者90人

財源（万円）	市の負担	その他（諸収入）
	1,018	30



野辺山サマーキャンプ